わんぱく山キャンプ新聞

いつあそぶの？いまでしょ～号

2013年
7月13日
土曜日

発行所
ほうとく
幼稚園

let's go わんぱく山

荷物を友達と協力して運びます！！

坂道の途中でも発見！友達の発見もみんなの発見に・・・

ビワをみんなで分け合っていただきまーす。
口に含んだ種は、種飛ばし大会！！

たっぷりわんぱく山で1日をすごしたキャンプ！ひとり一人がやりたいことに存分にチャレンジをすることができました。クジラ山に粘度を見つけ泥だんご作り。さらさらに乾いた砂を掘って少し湿った粘土質を探して水をまぜちょうど良い硬さにするのはなかなか難しい！でも、やめられなーい！ビワの木に登っておいしいビワを収穫！『やっぱり、木の上のほうが甘いね』恐怖心を乗り越え手に入れたビワの味は格別！虫あみをもって、ちょうちょをおいかけ、やっと網にはいった小さなモンシロチョウ。ビワをたべた嬉しさを友達といっしょに歌にして歌って踊ってルンルン気分。竹をのこぎりできって、筒をつくって水かけっこ：森の中で自然に向き合い友達と共に過ごすことで子ども一人一人が心を解き放ち時に研ぎ澄まし感じた事・物にしなやかに身体で応答していく様は本当に素晴らし…。そんな子どもの生き生きしさのそばで共にある私たしもとても幸せです。

森へ（学びへ）　森で（遊びで）　森と（仲間と）

オラウータンではございません！木登り名人の諸君でございます！木登りってとても知的な技術と能力！

人生には大切な選択の岐路があります。そのときに、自分にとって適切なものを決める力を持っていることは大切なことです。ほうとく幼稚園では子どもたちに『選ぶ力』つまり自ら「決断する力」が身に付くように保育を行っています。このキャンプでもその機会がたくさんありました。自然との連れ愛の中でどのような遊びをするか選択する、選び出す力が試されます。初めてお母さんと離れてお泊りする長～い夜を共に過ごす同じ布団で寝る友達を決めることなどほうとく幼稚園では、決める力が必要な場面はたくさんあります。子どもの時から自分でものごと決める力、選ぶ力を身に着けるためには親や教師がものを与えすぎず、子どもが自分で選ぶ楽しさや、難しさを経験する機会が多くなるようにしなければなりません。何でも与えておけば子どもは幸せになるという考えを改める必要があると思います。かえって、物がないほうが、子ども達は、頭を使って工夫するものです。

キャンプの一日は自然物に依存した生活様式です。生活が不便であったり、非能率的であったり・・・そこには、我慢を余儀なくされたり工夫の余地があったりして教育的に価値のある体験がたくさんあります。今、体験させてあげいたいことがつまったキャンプとなりました。

トピックス!!

泥団子制作中！！
ここの粘土はいい粘土

わんぱく山でドラム缶風呂！！
なんとも夜空の天上と山の涼しい風、なんとも贅沢な　お風呂でございます！！

畑から本日の特選素材のジャガイモと人参を収穫！リヤカーで搬送中！

夜に備えて、ランプの製作中。どんな光がともるいかな・・・真剣そのもの

恭子先生の『きゅうり占い』
占い師に、真剣に恋路について占ってもらっています～。
周りの友達も興味津々！！
恭子占師はあたるよ～！？

子どものつぶやき・・・
「キャンプっていいなあ～
いっぱい遊べるし
みんなと一緒だし
すごく楽しい～」
この呟きと、笑顔と誇らしげな表情からは　ぼく・わたし・こんなに安心して好きなことに夢中になれることに出会えて幸せ・・・そんな心の声がきこえてくるようです。

キャンプで生まれた歌
♪びわのうた♪
びわをたべたらおいしいいね　はい！
かわをむいてたべようね！はい！
たねとばしいもたのしいね　はい！
どんどんびわをたべちゃうよ　はい！
みんな　みんな　げんきいっぱい！
はい！
（作詞・作曲・ななみ・りお・まさき）

豪華なごはん！！

自分達で運んだマキで炊いたご飯！自分達で洗って皮むきをした野菜たっぷりカレー・・・それだけだって最高のご馳走なのに・・・。テーブルを彩るのは自分達が集めた草花と手作りランプでテーブルをアレンジ！ 本当の豊かってこんなところにあるのですね・・・・自分たちで工夫した心づくしの食卓に満足と充実感の年長諸君です!おかわりの嵐～！！ほうとく魂ここに健在！！

キャンプの時間は

天気＆腹時計！！

「キャンプでは、お天気時計と、空時計と、腹時計が大事」天気に応じて行く場所や時間を変えること、日が暮れる前にやること、夜が明けたらやるべきこと・・・そして、何より自分の身体に耳を傾けてあげること・・・「先生！まだ私遊び時計だから、腹時計ならない～」腹時計がなるまで本当によく遊ぶいい子ばかりです。昔から日本人は自然に合わせた暮らしをしていました・・・。